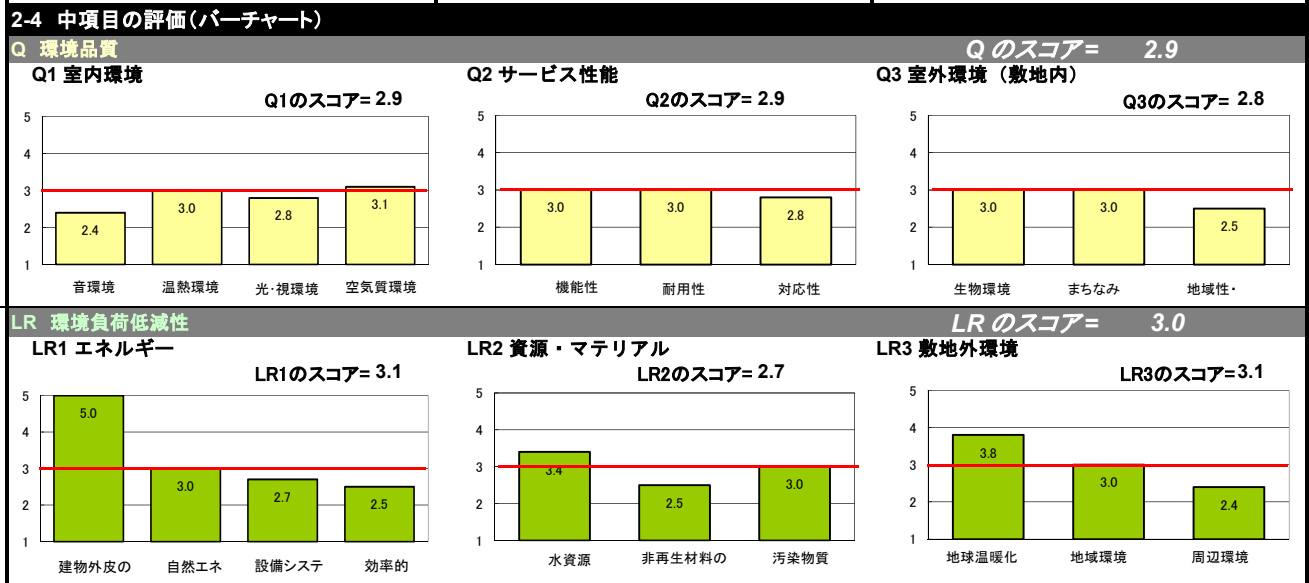
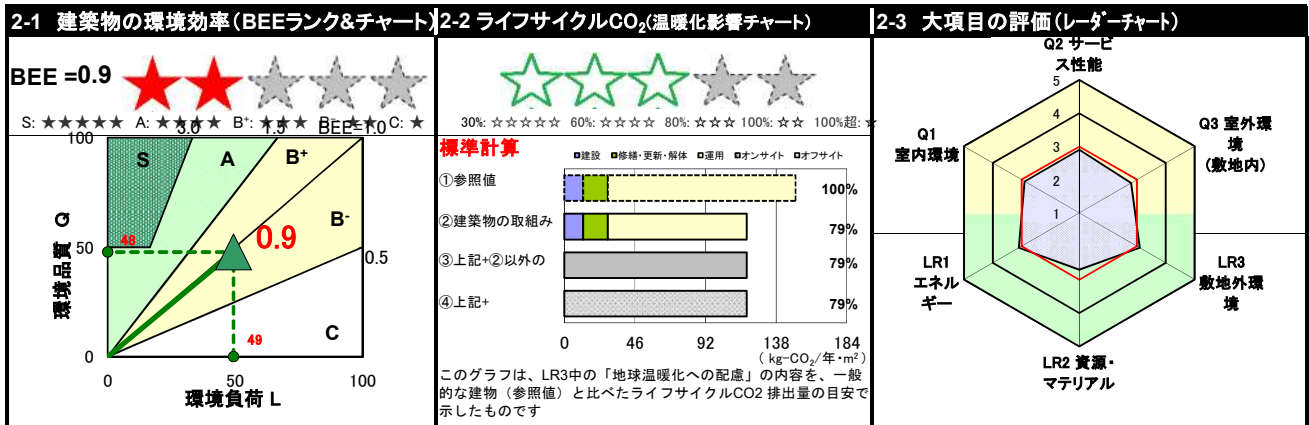


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)医療特化型ナーシングホーム新築工事	階数	地上3階、地下1階
建設地	横須賀市武2丁目1229番2ほか11筆	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	203 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2027年1月 予定	評価の実施日	2024年11月1日
敷地面積	1,954 m ²	作成者	合田建築設計事務所有限公司
建築面積	1,018 m ²	確認日	2024年11月1日
延床面積	3,613 m ²	確認者	合田建築設計事務所有限公司



3 設計上の配慮事項		
総合	JR横須賀線衣笠駅からバスで8分の第一種中高層住居専用地/第一種住居地域/準防火地域に、RC造・3F福祉施設(老人ホーム)を計画した。	
Q1 室内環境	建築材料は、JIS・JAS規格のF☆☆☆☆をほぼ全面的に採用している。	Q2 サービス性能
Q2 サービス性能	設備の更新性に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内)
Q3 室外環境(敷地内)		
LR1 エネルギー	BPlm=0.72	LR2 資源・マテリアル
LR2 資源・マテリアル	節水に配慮した器具を使用している。	LR3 敷地外環境
LR3 敷地外環境		適切な量の自転車置場及び駐車場を確保し、荷捌き用車両の駐車場も確保している。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される